

競技上の確認事項及び感染症防止対策について

大会競技委員長

- 1 開催期日 令和3年6月27日(日)
- 2 会場 オガールアリーナ 紫波町紫波中央駅前 2-3-12 TEL 019-681-1256
- 3 開館・受付 開館 6月27日(日) 午前9時15分
入館時は必ず健康チェックシートを提出すること。(健康チェックシートは別に添付する)
ベンチスタッフ・随行審判員の変更の有無にかかわらず、受付時にチームスタッフ変更届を提出すること。但し、選手の変更は番号を含め一切認めない。
- 4 開会式・表彰 開会式は行わない。ただし、午前9時30分から本部席前にて代表者会議及び随行審判員ミーティングを行うので、各チーム代表者及び随行審判員は集合すること。
閉会式は行わず、表彰についてはコート表彰とする。
- 5 大会試合球 男子 ミカサ製カラーボール「V300W」を使用する。
- 6 競技開始時間 第1試合のプロトコール開始は午前10時45分。
全試合追込み方式とし、第2試合以降は、換気・消毒作業のため、前の試合終了後30分後のプロトコールとする。
- 8 エントリー 試合毎のエントリー(コンポジ)は、受付時に配布する用紙を必ず使用すること。それ以外のものは受付けない。配布したコンポジからリベロプレーヤーを含む15名以内を選び、出場しない選手の番号、名前を横線で消して、第1試合は設定時間30分前、2試合目以降は前の試合の第1セット終了前までに受付へ提出すること。
試合毎エントリーした残りの構成メンバー(1名~3名)は、ベンチ入りできるが、試合への参加はできない。また、服装はチーム役員と同じが望ましいが、トレーニングウェアでも良い。特に規定はしないが、ユニホームは不可とする。
- 9 コートアシスタント(補助役員) 競技運営を円滑に進めるため各チームに補助役員(ラインジャッチ、点示)の協力をお願いする。
各試合の補助役員は次のとおりとする。
第1試合は、AコートはVabo・藤沢クラブからそれぞれ3名、第2試合以降は前の試合の敗者チームから6名、第3位決定戦は決勝戦進出チームからそれぞれ3名とする。
(補助員の服装は短パンの着用および素足は認めない。)
ただし、随行審判員についてはこの限りではない。審判委員長の指示に従うこと。
- 10 感染症防止策 (1) 今大会は無観客開催とし、会場への立ち入りは大会役員、チーム関係者(ベンチスタッフ、エントリー選手)のみとする。
(2) 入場時、受付に【健康チェックシート】(大会開催日を含め、2週間前からの健康状態、検温記録)を必ず提出すること。また、入館時は、必要に応じて検温を行うので、係の指示に従うこと。【健康チェックシート】を提出しない場合、館内への入場は出来ない。
(3) 館内は原則として常時マスク着用とする。また、手洗い、手指消毒などの基本的な感染症対策をこまめに行うこと。
(4) 試合中も、コートでプレーしている選手以外は常時マスクを着用し、待機時やベンチでは極力座席を空けること。なお、アップゾーンを使用できるのは、試合に出場している選手のみとし、その他の控え選手はベンチに着席すること。また、ベンチ・アップゾーンとも声を出しての応援は出来ない。
(5) コートアシスタント・審判員は必ずマスクを着用すること。また、審判員は飛沫防止対策として【ホイッスルカバー】を装着すること。

【ゲーム中の使用方法】

マスクの口元にホイッスルを咥える分の切れ込みを作り、その切れ込み箇所へホイッスルカバーをしたホイッスルを咥える。

(切れ込みを空けたマスクは試合中のみ使用可能であり、試合終了後は普通のマスクを装着するため、交換用のマスクを持参すること)

- (6) 試合前後の選手同士及びチームキャプテンからの審判員への握手は行わない。
- (7) ボール等の競技用具の消毒は試合終了ごとに競技委員が行う。
ベンチについては、チームに消毒作業の協力をお願いするので、試合終了後、消毒作業を行ってからコートを明け渡すこと。
- (8) チームの飲み物の空き容器等は、館内には置かずチームの責任として必ず持ち帰ること。
また、アイシング等で使用した氷をトイレや洗面台に投棄しないこと。
- (9) チーム責任者は、参加する選手・スタッフの健康状態(検温・体調)を把握し、体調管理を徹底させること。
- (10) 大会前日(会場入り前)までに陽性者や濃厚接触者等が確認された場合、今大会への参加は認めない。
- (11) 大会当日、体調不良や発熱が疑われる場合は、該当者と他選手・スタッフを接触させないよう隔離し、該当者を速やかに医療機関に受診させる。しかし、該当者がPCR検査を受診することになった場合は、そのチームは参加を取りやめ、自宅待機をし、保健所の指示を待つ。

12 その他 (1) ベンチスタッフの服装について

- ① ジャケットを着用するか、統一された服装で、襟付きのものを着用すること。
- ② 公認メーカー以外のウェアを着用している場合、ベンチ入りは認めるが、公認メーカー製のウェアの着用をお願いする。
- (2) アンダーウェアはユニフォームの袖や裾、首等からはみ出してはならない。
- (3) 会場の使用については、下記に留意し係の指示に従うこと。
 - ① アリーナ・トイレ・更衣室等使用を指定された場所以外は立入禁止とする。
 - ② 上履き・外履きの区別を厳格にし、土足は絶対禁止とする
 - ③ 会場の施設・設備を破損・汚損した場合は直ちに大会本部に申出ること。
 - ④ 貴重品の管理は各チームで責任をもって管理すること。
 - ⑤ 退館時は体育館の美化・清掃のご協力をお願いする。
 - ⑥ 喫煙は、指定された場所のみとし、指定場所以外での喫煙は厳禁とする。
また、喫煙場所への移動は、必ず外履きに履き替え、トイレ使用時の専用大型スリッパは絶対に使用しないこと。
 - ⑦ オガールベース北側宿泊者用駐車場及びオガールプラザ前無料駐車場は利用しないこと。両駐車場に駐車した車両は、速やかに移動すること。
 - ⑧ オガールイン(宿泊施設)では、日曜日、月曜日、祝日の11:30~14:30までの時間帯で、ランチバイキングを行っており、チーム・選手はラウンジを使用できません(ランチバイキング利用する場合は除く)
日曜日は特に混み合うため、一般利用客への迷惑とならないように注意すること。
チーム・選手の飲食は、アリーナ2階ギャラリー若しくはオガール広場(緑地帯)を利用すること。

審判上の確認事項

大会審判委員長

1. 本大会は、2021年度公益財団法人日本バレーボール協会9人制競技規則を適用する。また、一部マスタース特別ルールを実施する。
(1試合のベンチ入り選手は18名以内、試合への出場は15名以内、選手交代は1セット6回、6人を限度)
2. 全種別すべて3セットマッチのワンボールシステムとする。
3. 選手のユニフォームは清潔で、ジャージ・パンツのデザインと色はチームで統一されなければならない。
4. サービスオーダー票は、公式練習終了までに提出のこと。
5. タイムアウトは、監督が公式ハンドシグナルを示して要求すること。監督が不在の場合は、ゲームキャプテンだけが要求できる。
6. 選手交代の要求とは、中断の間に、プレーする準備(ユニフォーム姿)のできた交代選手が選手交代ゾーンに入ることをいう。負傷による選手交代やセット開始前での選手交代を除いて、監督は選手交代のハンドシグナルを示す必要はない。2組以上の選手交代を同時にするときには、すべての交代選手が同時に選手交代ゾーンに入らなければならない。
7. 監督は、試合を妨げたり遅らせたりしなければ、監督制限ラインの後方では、立ちながらも歩きながらも指示をだすことができる。
8. ボールの全体または一部が、許容空間外側のネットの垂直面を越えて、相手側のフリーゾーンに行った場合、チームに許された接触回数の中かで、以下の条件のもと、ボールを取り戻すことができる。
 - (1) ボールの全体または一部は、再びコートと同じ側の許容空間外からネット垂直面を越えて取り戻すこと。
 - (2) 選手は相手側のフリーゾーン内でプレーすること。